

大学の 仲間たち



和名 ヤマトシジミ
学名 *Pseudoizeeria maha*
分類 シジミチョウ科
(鱗翅目, 昆虫綱)
翅開長 21~24mm
写真は翅の裏面が見えている

ヤマトシジミ

小型のチョウとして、セセリチョウ科とシジミチョウ科の仲間が挙げられるが、セセリチョウ類はその形からガの仲間と思う人が多いであろう。従って、小型のチョウを見たらシジミチョウの仲間だと思っても、ほとんどが正解となる。本シリーズでは、赤い翅(はね)が目立つベニシジミと、翅表が青紫色(ただしメスは黒褐色)のツバメシジミをこれまでに紹介した。本種は、大きさも翅の色も後者のツバメシジミによく似ているが、後翅後端に尾のような突起を持たないので、これとは簡単に識別できる。本種の翅表面は薄い青あるいは青白色(ただしメスは暗褐色)である。裏面の地色は灰白色あるいは暗灰白色で黒斑が目立つ。翅を広げると2.1~2.4cmぐらいと小型の上に、丈の低い草の上など、ヒトの視線からすると非常に低い空間を素早く飛翔しているので、通常の歩行状態では認識しづらく、個体数が多い割にはその存在が知られていない。本種の幼虫は大学構内にも多いカタバミを食べて育ち、5月上旬から11月上旬にかけて、1年に最低でも4回は発生しているようである。



自然環境教育センター長
前田喜四雄

URL <http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/index.htm>



奈良教育大学 広報誌

第29号 平成20年11月20日 編集/広報・情報公開委員会 発行/国立大学法人奈良教育大学
〒630-8528 奈良市高畑町 TEL. 0742-27-9104 FAX. 0742-27-9141
<http://www.nara-edu.ac.jp> kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp

本誌へのご意見・ご要望がございましたら、下記アドレスまでお送りください。
【奈良教育大学 企画・広報室】 kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp